

分析機器部門講習会シリーズ

「Blue Native PAGE の原理・手順・応用例の解説と
持込みサンプルでの実験講習会」のお知らせ

【概要】Blue Native PAGE (BN-PAGE) は、タンパク質の高次構造や複合体構造を維持したまま分離を行う Native PAGE の一種で近年益々注目を集めています。特に塩基性の等電点をもつタンパク質、膜タンパク質や疎水性タンパク質においても陰性色素 G-250 との結合で可溶化を維持したままの分離が期待できます。これら BN-PAGE の特長は、細胞や組織におけるタンパク質複合体構成プロファイルや相互作用解析などにおいて、より多種多様なタンパク質を対象として解析することを可能にします。本ワークショップでは、BN-PAGE の原理・手順・応用例についての解説と、実際にサンプルを用いて複合体解析実験を体験していただきます。ご参加者様が事前に準備されたサンプルを泳動することも可能です。ご希望の方はお申込みの際にお知らせください。詳細情報を追ってご連絡させていただきます。

記

- 日時 : 平成24年1月24日(火) 10:00 ~ 17:00 (途中入退室自由)
- 受講対象 : タンパク質複合体解析にご興味のある方
- 講習内容 : 1) 10:00~12:30 (講義) BN-PAGEの基礎
(実習) 実験試薬の説明~BN-PAGE泳動開始
2) 13:30~16:30 (講義) BN-PAGEの応用とトラブルシューティング
(実習) BN/SDS-PAGEの二次元電気泳動展開※
3) 16:30~17:00 本日のまとめ 及び質疑応答
※持込みサンプルで BN-PAGE と SDS-PAGE の二次元展開にご興味ある方のみ
※検出方法(染色、ウェスタン)については事前に関各々にお打ち合わせいたします。
- 場所 : 分析機器部門遺伝情報解析室研究室4 (実習講義棟2階共同研究室1)
- 定員 : 5名(先着順)
- 受講料 : 無料
- 申込期間 : 平成24年1月18日(水)まで
- 申込方法 : 電子メールで、Subjectを「BN-PAGE」とし、「所属講座名」「氏名」「内線番号」「電子メールアドレス」を明記の上、yitoh@med.nagoya-u.ac.jp宛にお申込ください。

*この企画は平成23年度教育奨励費(生物系研究者・学生のための研究技術支援教育プログラム)の支援を受けています。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

(内線: 2403, Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

* Webでも講習会情報を掲載しています(URL: <http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/>)